



高島地域センターだより **4**月号

4~5月の行事・イベントなど

4月1日(水)	長崎市の各種手数料・使用料改定 ※「高島地域センターだより」3月号1~2ページ参照
4月7日(火)	17時30分 ~ 18時30分 子どもを守るネットワークパトロール (17時30分までに高島地域センター前に集合)
4月9日(木) 23日(木)	10時00分 ~ 11時30分 すこやか運動教室(会場:高島ふれあいセンター) (1ページ参照)
5月12日(火)	17時30分 ~ 18時30分 子どもを守るネットワークパトロール (17時30分までに高島地域センター前に集合)
5月14日(木) 28日(木)	10時00分 ~ 11時30分 すこやか運動教室(会場:高島ふれあいセンター) (1ページ参照)
5月29日(金)	10時30分 ~ 11時30分 特定検診・がん検診 (事前予約が必要です。1ページ参照)

高島地域センターだより No.103
発行日:令和8年4月1日(水)
編集:高島地域センター
〒851-1315
長崎市高島町1728番地1
☎095-896-3110(代表)

高島地域センター管内の人口
(令和8年2月末現在)
■人口 225人(R7.2月末247人)
【男107人、女118人】
■世帯数 165世帯

高島地域センターだよりのバックナンバー公開中!
アクセスは   こちらから

定期的ながん検診・健康診査を受けましょう

必ず事前予約が必要です!!
けんしん予約センター(☎0120-611-711)へ

事前予約期間	4月24日(金)・27日(月)・28日(火)・30日(木) いずれも8時30分~17時15分
けん診日時	5月29日(金) 10時30分~11時30分
けん診場所	高島ふれあいセンター

詳しくは、「広報ながさき」4月号折り込みの「けんしん」特集号をご覧ください。
お問い合わせ:南総合事務所 地域福祉課(☎892-1113)

すこやか運動教室で運動を学びませんか?

日時	毎月第2・4木曜日(8月と2月のみ第1・4木曜日)10時00分~11時30分
場所	高島ふれあいセンターホール
内容	家庭でも取り組める筋力アップのための体操や、介護予防に関する講話など
対象者	65歳以上の方
申し込み	登録制のため、事前に申し込みが必要です。下記へお問い合わせください。 ・深堀・香焼地域包括支援センター(☎895-7007) ・南総合事務所 地域福祉課 健康支援係(☎892-1113)

島の玄関口の外壁がきれいに改修されました！

昨年11月から施工していた高島港ターミナルの外壁改修工事では、利用者の皆さまに大変ご不便をおかけしました。

皆さまのご協力により、このほど工事が完了し、白色の美しい外壁がよみがえりました。

定期船の利用や軍艦島クルーズなどでターミナルを訪れる方たちが、より気持ちよく利用できるようになりました。



リチウムイオン充電電池を回収しています

リチウムイオン充電電池が原因で、ごみ収集車やごみ処理施設の火災が、全国各地で大量発生しています。

リチウムイオン蓄電池は、ごみステーションに出すことはできません。

ご不要になった下記の充電電池は、高島地域センターをはじめ、市内各地域センターや資源循環課（長崎市役所13階）で回収しています。

回収している充電電池	リチウムイオン、ニッケル水素、ニッケルカドミウム充電電池、鉛蓄電池、モバイルバッテリー
------------	---

※ 破損・膨張していないリチウムイオン充電電池は、一般社団法人JBRCの回収協力店や販売店、製造メーカーでも回収しています。

※ お問い合わせ：資源循環課（☎829-1159）

詳しくはこちら



子ども・子育て支援金制度が始まります

令和8年度から子どもや子育て世代を社会全体で支えあう新しい仕組みとして、「子ども・子育て支援金」制度が始まります。

この支援金を、医療保険者（市町村国保等）は国へ納付するため、医療保険（国民健康保険等）の加入者（被保険者）に、現行の保険税（料）と併せて『子ども・子育て支援金』を納付していただきます。納めていただいた支援金は、少子化対策や子育て施策のために使われます。

詳しくは、「広報ながさき」4月号折り込み「国民健康保険特集号」をご覧ください。子ども家庭庁（☎0120-303-272）にお問い合わせください。

マイナンバーカードをお持ちの方は、コンビニ交付が便利です

マイナンバーカードを使って、コンビニ等で住民票や印鑑証明、戸籍の証明書、各種税証明書が取得できます。

コンビニ等での証明書発行は、土日祝日でもご利用いただけます。利用できる時間は6時30分～23時00分までなので、お仕事などで市役所に来庁できない方にもおすすめです。

また、4月1日（水）から窓口の証明書交付手数料が改定されますが、コンビニ交付サービスの手数料は据え置きです。

マイナンバーカードをお持ちの方は、

証明書の発行はコンビニ交付が便利！

土日祝日も利用可能。
6時30分から23時まで証明書がとれる！

全国のコンビニ等のマルチコピー機から
証明書がとれる！

長崎市民の方は、令和8年4月から
窓口よりさらにお得に証明書がとれる！

詳しくはこちら



サイエンスアイランド高島への道（その12）

今回も、ながさきBLUEエコノミー副プロジェクトリーダーである長崎大学の有瀧教授に、ブリをはじめ、高島水産研究所で飼育している魚たちや今後の予定についてうかがいました。

＜3歳のブリは間もなく産卵です！＞

3歳のブリたちの生育は順調（約80cm（約6kg））で、4～5月の産卵に向けて、着々と準備が進んでいます。



もうすぐ産卵予定のブリたちは、水槽の中を元気に泳いでいました。

＜ブリの卵はどうやって採取するの？＞

まず、4月にメスの卵巣から卵のもとを直接採取して卵の成熟度合いを調べ、産卵を促すホルモンを注射するそうです。そのあと5月までの間に卵をとり、続いてオスの精子を直接卵にふりかけて受精（人工授精）させるとのことでした。

＜2歳のブリも元気いっぱい！＞

2歳のブリたちも生育は順調（約60cm（約4kg））で、来年の春には産卵予定だそうです。

＜1歳のブリたちはまだまだ厳選されます＞

1月中旬時点で約800匹にしぼられていた1歳のブリは、その後も選別が続き、3月中旬現在、約600匹になっています。今後も、よりよい親魚候補を選ぶ作業が続くとのことでした。

＜高島水産研究所で研究している魚たち＞

高島水産研究所では、ブリのほかに、アカハタ、コノシロ、ヒラスズキ、マハゼ、シロギスの養殖の研究を行っています。

ヒラスズキは1～2月に2回産卵し、現在、心化した稚魚を、生き残る力がしっかり身につくまで慎重に飼育しているところだそうです。そのあとは、親魚になるまで飼育して卵を採取し、その卵から親魚になるまで育てるというサイクルの完成を目指して研究を続けるとのことでした。



高島水産研究所で飼育されているヒラスズキ

＜長崎大学以外の学生や研究者らも高島で研究に取り組みます＞

4月からは、昨年同様、長崎大学水産学部の教員や学生らが研究所に来て、ブリ、アカハタやコノシロの完全養殖の研究に取り組む予定になっています。

今年は、長崎大学の学生に加えて、東京海洋大学など他の大学の教員や学生、一般企業の研究者らも高島での研究に参加する予定になっているそうです。

＜各自治会長との意見交換会を開催＞

2月26日（木）、高島地域センターで、島内各地区の自治会長と長崎大学水産学部の征矢野教授（「ながさきBLUEエコノミー」プロジェクトリーダー）らによる意見交換会が行われました。

征矢野教授らからは、プロジェクトの概略や今後の目標、高島水産研究所で研究している魚種の説明などがありました。また、6月末からの使用開始に向けて改修中の「長崎大学高島水産研究所研修センター」（旧高砂園）の具体的な内容も紹介されました。

各自治会長からは、「研修センターで、高島水産研究所で養殖している魚の試食会を開いてはどうか。」「研修センターが、高島に興味を持つ学生や研究者らと住民が交流したり懇談したりできる場になればいい。」といった意見が出されました。



意見交換会では、活発な議論が行われました。



COI-NEXT



ながさきBLUEエコノミー



ながさきBLUE
エコノミーの最新
情報はこちら

これからも安全運転をお願いします！ ～ポール設置おめでとう会～

高島幼稚園前の県道高島線にポールが設置され、3月4日（水）に、高島幼稚園の園児たちが「ポール設置おめでとう会」を開きました。

このポールは、昨年12月、高島幼稚園が安全な通園のために設置を要望していたもので、これを受けた高島地区青少年健全育成会や高島自治会連合会などの団体が県に要望した結果、設置が実現しました。



高島幼稚園正門前に設置されたポール



園児たちはくす玉を割って、お祝いしました。

春の高島で大満足！ ～しまめぐり双六 IN 高島～

3月7日（土）、高島地区まちづくり推進協議会の主催による「しまめぐり双六 IN 高島」が開催され、島外から18組54人の皆さんが参加しました。

参加者はサイコロを振って、軍艦島が見える丘、北溪井坑跡や高島水産研究所などを巡り、高島ならではの魅力に触れていました。



サイコロを振ってさあスタート！



軍艦島が見える丘では、インスタントカメラで記念撮影。



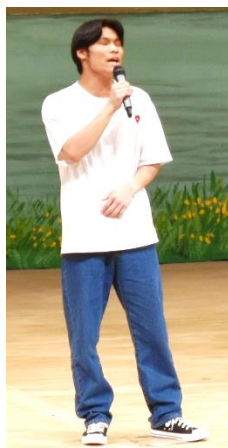
高島水産研究所でのエサやり体験では、エサを与えると、ブリが元気よく飛び跳ねる様子に大喜びでした。

各地区の代表が自慢の歌声を披露！ ～長崎市南部7地区対抗のど自慢大会～

3月15日（日）、三和公民館大ホールで「長崎市南部7地区対抗のど自慢大会」が開催されました。大会には、土井首、深堀、香焼、伊王島、高島、野母崎、三和の各地区予選を勝ち抜いた代表が、年代別に3組ずつ出場しました。

接戦を制したのは土井首地区で、鈴木市長からトロフィーが授与されました。

この日の模様は、4月27日（月）、28日（火）17時00分から、長崎ケーブルメディアの「なんでんカフェ」で放送予定（再放送あり）です。



高島地区代表の3組の皆さんも見事な歌声を披露。客席から大きな歓声があがっていました。



優勝した土井首地区の皆さんには、鈴木市長から大きなトロフィーが授与されました。




飼い主のいない猫への不適切なエサやりはやめましょう

長崎市では、「飼い主のいない猫への給餌等に関する要綱」で「置きエサ」はしないことと定められています。

ところが、島内各所で「置きエサ」が見られ、その「置きエサ」を複数のイノシシが食べているところが目撃されています。

イノシシによる事故が発生する前に、土地・建物の管理者の許可や自治会などの理解が得られていない場所での不適切な「飼い主のいない猫への給餌等」は、やめましょう！

<各種問合せ先>

高島診療所が休診のとき (休診日:土・日・祝日)	救急の場合 ☎119 救急ではない場合は、平日の診療時間内(8時30分~12時00分、13時00分~17時00分)に受診してください。
医療や救急車についての相談	救急安心センター ☎#7119 迷ったときは  年中無休24時間対応 <ul style="list-style-type: none"> ・救急車を呼んだほうがいいのかな? ・今すぐ病院に行くほうがいいのかな? ・どこの病院に行けばいいのかな?
市営住宅に関すること	市営住宅管理センター ・月~金 8時30分~17時30分 ☎829-2991 ・夜間 17時30分~8時30分 土日祝日、年末年始 ☎828-0201
災害時、避難所が開設されていないが避難したいとき	防災危機管理室 あじさいコール(長崎市コールセンター) ☎822-0480 または ☎822-8888
土砂崩れなどを発見したら	☎119
粗大ゴミの収集受付	長崎市統一番号 ☎801-2200
動物の死がいの回収	崎永海運(株)(たかしま農園) ☎801-1454
家電4品目の収集受付	福島清掃 ☎848-9645
定期船の欠航など	野母商船(株) ☎826-6238
防災行政無線情報	☎050-5530-9908 
高島のイベント、高島のその他情報	高島観光ナビ 
「高島地域センターだより」への掲載依頼	高島地域センターに早めにお知らせください。 ☎896-3110
市役所の手続きなど	あじさいコール(長崎市コールセンター) ☎822-8888
	平日 8時00分~19時00分 土日祝日・12月29日~1月3日 8時00分~17時00分
市政に関する動画	YouTube(ユーチューブ) 長崎市公式チャンネル 